

みんなで桑茶を楽しもう！

更木桑茶新茶まつり

第5回更木桑茶新茶まつりは13日、更木地区交流センターで行われました。

まつりでは更木地区特産の桑茶の新茶先行販売を実施。そのほか桑茶を使ったケーキや団子などのお菓子、コロッケの販売や、南部流更木鹿踊、黒岩太鼓などのステージ発表があり、訪れた人はまつりを楽しんでいました。流し桑そうめんを食べた佐藤昂太くん(盛岡市・山岸小3年)は「流し桑そうめんは2回目。おいしかったのでいっぱい食べた」と笑顔で話していました。

流れてくる桑そうめんをすくい取り、楽しみながら食べていました



ゴールに向け最後の力を振り絞り、ラストパートをかける参加者

最後まで全力で走りきる！

きたかみ夏油高原ヒルクライム

きたかみ夏油高原ヒルクライム2014～Gear Up!!東北～は5日・6日、和賀町内で行われました。5日の個人タイムトライアルに207人、チームタイムトライアルに22チーム、6日のヒルクライムに678人が参加。新緑の中、参加者は自分の限界に挑戦していました。

ヒルクライムの部に参加したとどめ守さん(55歳・青森県南部町)は「今回で3度目の出場。ヒルクライムは達成感があり面白い」と汗をぬぐいながら話していました。

選手を温かく迎えるために

ボランティア通訳研修会

ボランティア通訳研修会および英会話講座は5日、生涯学習センターで行われました。

講座は、9月に北上陸上競技場で行われるアジアマスターズ陸上競技選手権大会で多くの外国人が訪れることから、ボランティア通訳者を養成するために開催。市教育委員会の外国語指導助手のロナルドさんとハウエルさんが講師を務め、受講者は通訳としての心得などを学びました。講座は陸上競技で使う言葉などをテーマに、大会開催まで全6回行われます。

参加者に通訳としての心得を教えるロナルドさん(左)とハウエルさん(右)



参加者は各コーナーのスポーツを楽しんでいました

いろいろなスポーツを体験

北上市スポーツレクリエーション大会

第1回北上市スポーツレクリエーション大会は6月29日、北上総合体育館、周辺広場で行われました。大会では岩手ビッグブルズバスケットボール教室のほか、ニュースポーツやスポーツ吹矢などの体験コーナーを設置。参加者は各コーナーをまわり、汗を流しながら楽しく体験していました。

ボクシング・ミット打ち体験をした菅原花恋さん(黒沢尻東小2年)は「初めてやってみたけど、楽しかった」とスポーツを楽しんでいました。

北上産の野菜はおいしいね 地産地消バイキング

地産地消バイキングは9日から11日までの3日間、(株)プラザ企画の和食処きくすい北上店で行われました。市内で頑張っている農家を応援したいという同社に市が生産者グループ「産直直来楽」を紹介し、バイキングの開催が実現。同グループが納入した野菜を使用し、ソラマメのムース、トマトレモン煮など野菜を中心とした料理約40品が並びました。

会社の同僚と訪れた照井しほさん(花巻市)は「素材がいいからおいしい」と料理を味わっていました。

11日は生産者の高橋賢さん(相去町)が訪れた人に作った野菜について説明しました



障がい者の就業を支援している担当者からの説明を聞く参加者

障がい者雇用を考えていく 職場見学会

北上雇用対策協議会と市主催の職場見学会は8日、中川装身具工業(株)北上工場、北上市技術交流センターで行われました。見学会には障がい者の雇用を考えている事業所の関係者など約25人が参加。工場を見学後、工場担当者から障がい者雇用の事例紹介や、北上公共職業安定所など関係機関から支援制度、各種助成金についての説明がありました。参加した市内事業所の担当者、高橋カオルさんは「制度の説明が分かりやすく、今後の参考にしたい」と話していました。

自分のふうりんができたよ 夏にぴったり♪オリジナルふうりん

子ども工作教室「夏にぴったり♪オリジナルふうりん」は12日、みちのく民俗村体験厨房で行われました。

9家族24人が参加し、ペットボトルの上部を切り取り、絵の具で色を付けた紙粘土を装飾して自分だけのふうりん作りを親子で楽しんでいました。

お母さんと参加した田村日香里さん(黒沢尻東小1年)は「細かい飾り付けが難しかったけど、出来上がってうれしい」と完成したふうりんを手を、満足していました。

紙粘土に好きな色を付け、思い思いの装飾をしてふうりんを作りました



紙芝居に出てくるきよひらくんと記念写真を撮りました

きよひらくんがやって来た 紙芝居「みんななかよし平泉」読み聞かせ

紙芝居「みんななかよし平泉」の読み聞かせは1日、専修大学北上幼稚園で行われました。

この読み聞かせはNPO法人日本地域振興ネット協会が世界遺産平泉の文化の継承の一環として実施。紙芝居は藤原清衡をモチーフとした「きよひらくん」が、争いを経験をしたことで平和な世界を作っていく物語です。この日は「きよひらくん」が登場し、園児たちは喜んでいました。高橋瑠菜ちゃん(5歳)は「おもしろかった」と笑顔で話していました。